

FM Stereo/AM PLL Synthesized Radio

取扱説明書

Operating Instructions

使用说明书（背面）

사용설령서 (뒷면)



FM/AM WALKMAN
SRF-M97

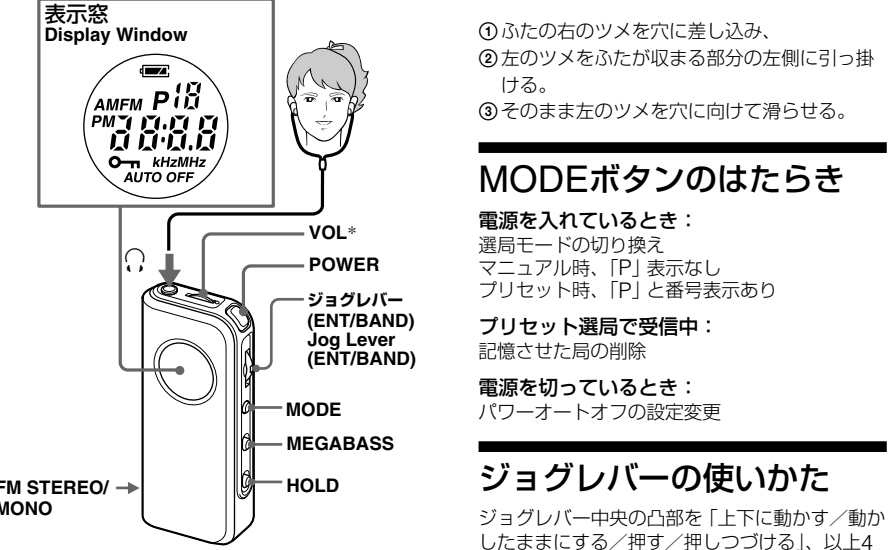


© 2004 Sony Corporation Printed in China

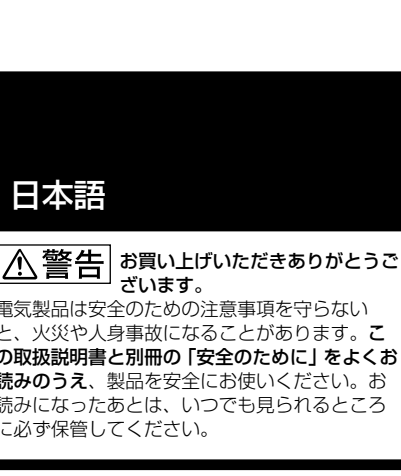
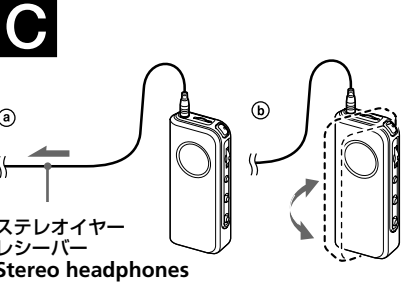
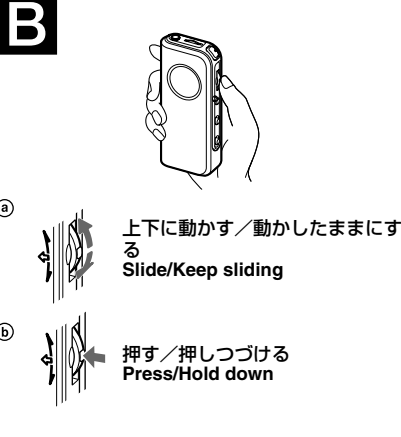
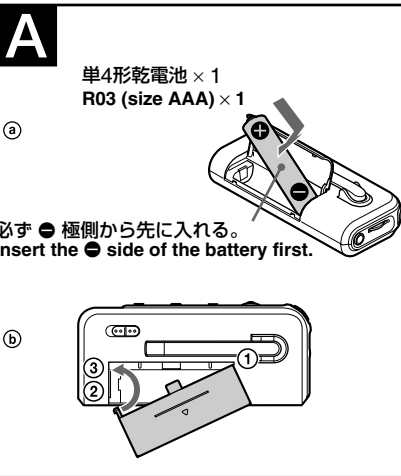
http://www.sony.net/

“WALKMAN” is a registered trademark of Sony Corporation to represent Headphone Stereo products. **WALKMAN** is a trademark of Sony Corporation.

表面
Front



* VOLつまみ近くの音量を上げる側に凸がついています。操作の目印としてお使いください。
* There is a tactile dot beside VOL to show the direction to turn up the volume.



主な特長

- 安定した受信のできる、PLLシンセサイザ採用のFM/AMラジオ
- FM15局、AM5局で20局のプリセットが可能
- 片手で簡単操作のジョグレバー搭載
- MEGABASS回路採用で迫力のある重低音
- 自動的に電源が切れるパワーオートオフ機能（30/60/90/120分/解除の設定が可能）
- 便利なクリップ付き

乾電池を入れる（図A-①）

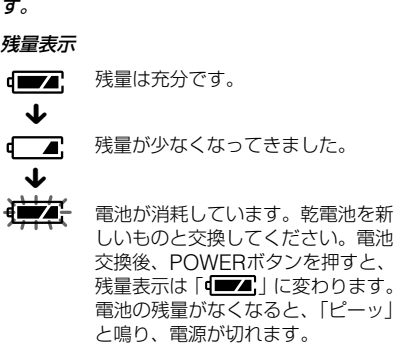
- 電池入れのふたを開け、単4形乾電池1本を①と②の向きを正しく入れる。
初めに乾電池を入れたときは、[0：00] が点滅します。時計を合わせると点滅は止まります。

- ふたを閉める。

乾電池の持続時間（JEITA*）		
	FM	AM
ソニー単4形（LR03）アルカリ乾電池	約40時間	約65時間
ソニー単4形（R03）マンガン乾電池	約16時間	約30時間

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。実際の電池持続時間は使用する機器の状況により変動する可能性があります。

ご使用中、電池の残量を表示窓でお知らせします。



ご注意

交換するときは、3分以内に入れ換えてください。3分以上経過すると、現在時刻やプリセット選局で記憶させた放送局が消えてしまいます。そのときはもう一度設定し直してください。

パワーオートオフ機能について
ラジオの電源の消し忘れによる乾電池のむだな消耗を防ぐため、90分たつと自動的に電源が切れるようになっています。電源が切れるまでの時間は変更できます（「電源が切れるまでの時間を設定/解除する」参照）。

電池入れのふたがはずれたときは（図A-①）
電池入れのふたは、開けるときに過大な力を加えると、はずれるようになっています。はずれた場合は、下の図の番号に従って取り付けてください。

- ふたの右のツメを穴に差し込み、
- 左のツメをふたが収まる部分の左側に引っ掛ける。
- そのまま左のツメを穴に向けて滑らせる。

MODEボタンのほたらき

電源を入れているとき：
選局モードの切り換え
マニュアル時、「P」表示なし
プリセット時、「P」と番号表示あり

プリセット選局で受信中：
記憶させた局の削除

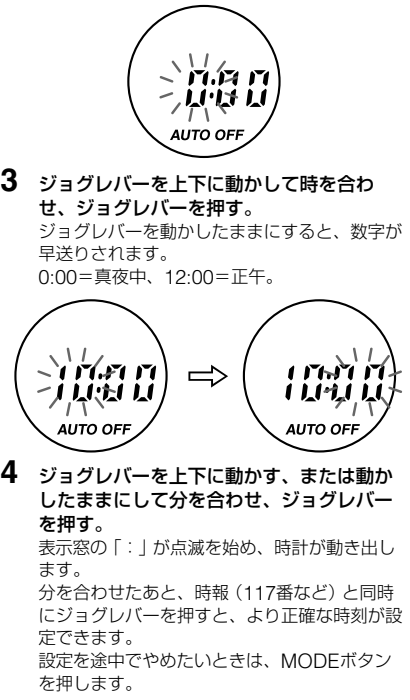
電源を切っているとき：
パワーオートオフの設定変更

ジョグレバーの使いかた

ジョグレバー中央の凸部を「上下に動かす／動かしたままにする／押す／押しつづける」、以上4種類の操作があります。



- POWERボタンを押して、電源を切る。
- ジョグレバーを2秒以上、時計の表示の「時」が点滅をはじめるまで押しつづける。



ご注意
時計合せをはじめてから、約65秒以上操作を行わないと、自動的に設定に入る前の状態に戻ります。

電源が切れるまでの時間を設定／解除するーパワーオートオフ機能

自動的に電源が切れるまでの時間を設定します。お買い上げ時は、「90分」に設定されています。

- POWERボタンを押して、電源を切る。
- MODEボタンを2秒以上、「AUTO OFF」と時間が点滅表示されるまで押しつづける。

- ジョグレバーを上下に動かして設定したい時間を選び、ジョグレバーを押す。
ジョグレバーを動かすと設定時間が次のように変わります。

→ 90 ↔ 120 ↔ OFF ↔ 30 ↔ 60 →

パワーオートオフ機能を解除したいときは「OFF」を選びます。「[AUTO OFF]」の表示が消えます。

誤操作を防ぐーホールド機能

HOLDスイッチを矢印の方向に動かし、表示窓に「○m」を点灯させます。すべてのボタン操作を受け付けなくなります。
不用意に電源が入ったり、受信局が切り換わるなどの誤操作を防ぐことができます。

海外でAM放送を聞く

受信する周波数ステップ（間隔）を、お使いになる国に合わせて切り換える必要があります。工場出荷時、このラジオは9 kHzに設定されています。

地域	周波数ステップ
北米・南米の国々/地域	10 kHz
日本国内・その他の国々/地域	9 kHz

ご注意
周波数ステップを切り換えると、プリセット番号に記憶しておいた放送局が消えます。時計表示は切り換えても変わりません。

- POWERボタンを押して、電源を切る。
- ジョグレバーを上または下に動かしたまま、POWERボタンを約5秒以上押したままにする。
「ピピッ」という音が出て、周波数ステップが切り換わります。表示窓に「10 kHz」または「9 kHz」の表示が3秒間点滅します。
元の周波数ステップに戻すには、手順2をもう一度行ってください。

周波数を選んで聞くーマニュアル選局

- 端子にステレオイヤークレーバーをつなぐ。
- POWERボタンを押して、電源を入れる。
表示窓に「○m」が表示されている場合は、HOLDスイッチを動かしてホールド機能を解除してください。
- MODEボタンを押して、「P」表示を消す。
マニュアル選局時は「P」表示されません。
- ジョグレバーを押して、バンドを選ぶ。
- ジョグレバーを上下に動かして、聞きたい放送局に合わせる。
ジョグレバーを1回動かすごとに周波数が変わります（FMでは0.05 MHz、AMでは9 kHzまたは10 kHzずつ）。
ジョグレバーを上または下にしたままにするると、周波数が早送りされます。
放送局が開こえます。
* 周波数は0.1 MHz単位で表示されます。（例：88.0 MHzと88.05 MHzは「88.0 MHz」と表示されます。）
- VOLつまみを回して、音量を調節する。

受信状態を良くする

FM放送の場合（図①-①）
ステレオイヤークレーバーのコードがアンテナとして働きます。コードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。

AM放送の場合（図①-①）
AMアンテナは内蔵されているので、ラジオ本体の向きによって受信状態が変わります。最も良く受信できる向きにしてお聞きください。

FMステレオ放送を聞くときは
FMステレオ放送を聞くときは本体裏面のFMスイッチをSTEREOにしておきます。雑音気がになるときはMONO（モノラル）にする。お聞きやすくなりますが、ステレオではなくなります。

低音を強調する
MEGABASS（低音増強）スイッチをONにします。低音を強調しないときにはOFFにします。音がはずんだように聞こえる場合はOFFにします。

いつも聞く放送局を記憶させて聞くープリセット選局

FM15局、AM5局まで登録すること（プリセット）ができます。プリセットをしておく、プリセット番号（AM1～5、FM1～15）を選ぶだけで、受信できます。
工場出荷時は、すべてのプリセット番号に登録がされています。不要な放送局は削除するか、放送局に登録し直してお使いください。

放送局を登録／変更する

- 「周波数を選んで聞く」の手順1から6を行い、登録したい放送局を受信する。
- ジョグレバーをプリセット番号が点滅するまで押しつづける。
すべてのプリセット番号に放送局が登録されているときは（工場出荷時はこの状態）、「1」が点滅し、同時に「P」が表示されます。放送局が登録されていない番号があるときは、その番号のみが点滅し、「P」は表示されません。
操作しないまま、約65秒以上経過すると点滅が止まり、手順2を行う前の状態に戻ります。
- ジョグレバーを上下に動かして登録したいプリセット番号（AM1～5、FM1～15）を選び、ジョグレバーを押す。
放送局が登録されている（「P」が一瞬に表示される）番号を選んでジョグレバーを押すと、登録されていた放送局は消え、受信している放送局が登録されます。
例）FMのプリセット番号「1」に90.0 MHzを登録したときの表示。



番号の点滅が止まります。
登録を途中でやめたいときは、MODEボタンを押します。

登録した局を聞く

- POWERボタンを押して電源を入れる。
表示窓に「○m」が表示されている場合は、ホールド機能を解除してください。
- MODEボタンを押して、「P」を表示させる
- ジョグレバーを押してバンドを選ぶ。
- ジョグレバーを上下に動かして、聞きたい局を登録したプリセット番号を選ぶ。
放送局が登録されているプリセット番号のみ表示されます。
- VOLつまみを回して、音量を調節する。

登録した局を削除する

- 「登録した局を聞く」の手順3までを行う。
- ジョグレバーを上下に動かして、削除したい放送局を登録したプリセット番号を選ぶ。
- MODEボタンを3秒以上、「P」、「del」 とプリセット番号が点滅するまで押しつづける。



- 点滅中にジョグレバーを押す。
登録が削除され、そのプリセット番号は空になります。受信中の放送局は、1つ前のプリセット番号（入っていないければ、さらに前）に登録されている局に変わります。
ジョグレバーを押さないまま約65秒以上経過すると、手順3を行う前の状態に戻ります。
途中でやめたいときは、MODEボタンを押します。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 次のような場所に置かないでください。
 - 一温度が非常に高い所(40℃以上)や低い所(0℃以下)。
 - 一直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
 - 一風呂場など湿気の多い所。
 - 一湿気をため切った自動車内(特に夏季)。ほごりの多い所。
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 本体の内部に液体や異物を入れないでください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからびきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためますので使わないでください。
- 耳をあまり刺激しないように、適度の音量でお楽しみください。
- 常によい音でお聞きいただくためにステレオイヤークレーバーのプラグをときどき柔らかい布でからびきし、清潔に保ってください。
- ステレオイヤークレーバーをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師または、ソニーの相談窓口にご相談してください。
- 防滴機構になっていませんので雨や雪、水しぶきのかかるところでは充分にご注意ください。

ステレオイヤークレーバー（両耳用）で聞くときのご注意

付属のステレオイヤークレーバーは、音量を上げすぎると音が耳に漏れます。音量を上げすぎると、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。
雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、いつも呼びかけられて返事ができるくらい音量を目安にしてください。

万一故障した場合は、内部を開けず、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証書とアフターサービス

（ソニーワールドモデルお買上げのお客様へ）

保証書
この製品には保証書が添付されておりますので、お買い上げの際お受け取りください。
所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
海外での修理やアフターサービスについてはご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

アフターサービス

調子が悪いときは
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは
お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

時計表示	24時間表示	
周波数範囲		
バンド	周波数範囲	周波数ステップ
FM	76 MHz～108 MHz	0.05 MHz
AM	531 kHz～1,710 kHz	9 kHz
	530 kHz～1,710 kHz	10 kHz
出力端子	○（ステレオイヤークレーパー）端子 （φ3.5 mmステレオミニジャック）1個	
実用最大出力	5 mW + 5 mW (JEITA*) DC 1.5 V、単4形乾電池1本	
電源	パワーオートオフ機能 約30分、60分、90分 120分、解除の5段階	
最大外形寸法	約36.5 mm×84.6 mm×17 mm（突起部含まず） 約37.4 mm×84.6 mm×21.6 mm（突起部含む） （幅/高さ/奥行）（JEITA*）	
質量	約58.5 g（乾電池、ステレオイヤークレーパーを含む）	

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値

（電）

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

付属品
ステレオイヤークレーバー（1）
ソニー単4形（R03）乾電池（1）（お試し用）
取扱説明書（1）
保証書（1）

* 付属の乾電池はお試し用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。



English

Features

- FM/AM radio with PLL (Phase Locked Loop) synthesizer enabling stable reception.
- A total of 20 channels can be preset, 15 FM channels and 5 AM channels.
- Jog lever allows simple one-hand operation.
- Powerful Bass sound provided by MEGABASS circuit.
- Auto Power Off Function switches the radio off automatically. (Can be set to go off after 30, 60, 90, 120 minutes or off.)
- Handy clip attached.

Precautions

- Operate the unit only on 1.5 V DC with one R03 (size AAA) battery.
- The template indicating operating voltage, etc. is located on the rear exterior.
- Avoid exposure to temperature extremes, direct sunlight, moisture, sand, dust or mechanical shock. Never leave a car parked in the sun.
- Should any solid object or liquid fall into the unit, remove the battery, and have the unit checked by a qualified personnel before operating it any further.
- In vehicles or buildings, radio reception may be difficult or noisy. Try listening near a window.
- To clean the casing, use a soft cloth dampened with water, wipe it again with a dry cloth. Do not use alcohol, benzine or thinner.
- This product is not designed to splash resistant, so you should take care to use the unit when raining, snowing or in a water-splash place.

Notes on Headphones

Road safety
Do not use headphones while driving, cycling, or operating any motorized vehicle. It may create a traffic hazard and is illegal in many areas. It can also be potentially dangerous to play your headphones at high volume while walking, especially at pedestrian crossings. You should exercise extreme caution or discontinue use in potentially hazardous situations.

Preventing hearing damage
Avoid using headphones at high volume. Hearing experts advise against continuous, loud and extended play. If you experience a ringing in your ears, reduce volume or discontinue use.

Caring for others
Keep the volume at a moderate level. This will allow you to hear outside sounds and to be considerate to people around you.

Warning
If there is lightning when you are using the unit, take off the headphones immediately.

If you have any questions or problems concerning your unit, please consult your nearest Sony dealer.

Installing the Battery

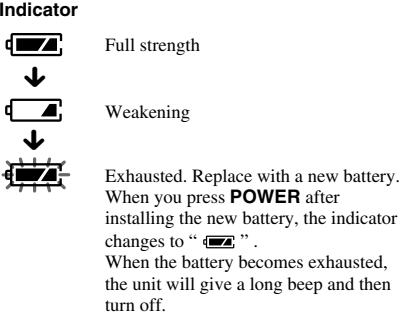
- Open the battery compartment lid and install one R03 (size AAA) battery.
- When a battery is first installed, "0:00" flashes in the display. Once the current time is set, the flashing stops.
- Close the lid.

Battery Life (Approx. hours)	(JEITA*)	
When using	FM	AM
Sony alkaline LR03 (size AAA)	40	65
Sony R03 (size AAA)	16	30

* Measured by JEITA (Japan Electronics and Information Technology Industries Association) standards. The actual battery life may vary depending on the circumstance of the unit.

You can check the remaining battery power in the display.

The indicators are as follows:



Note
Do not take more than 3 minutes to replace the battery, otherwise, your clock setting and preset stations will be initialized. Should that happen, see the functions again.

Notes on Battery
Do not charge the dry battery.
Do not carry the dry battery together with coins or other metallic objects. It can generate heat if the positive and negative terminals of the battery are accidentally come into contact with metallic objects.
When you are not going to use the unit for a long time, remove the battery to avoid damage from battery leakage and corrosion.

Auto Power Off Function
To prevent the battery from being exhausted by the radio being unintentionally left on, you can use the Auto Power Off function to automatically turn off the radio after 90 minutes. (You can change the time setting.) (See "Switching Off the Radio Automatically.")

If the battery compartment lid comes off (see Fig. A-②)
The battery compartment lid is designed to come off when opened with excessive force. To put it back on, see the illustration.

- Insert the right hook of the lid into the right hole in the unit.
- Hang the left hook on the left part of the compartment where the lid fits.
- Slide the left hook towards the left hole in the unit.

MODE Settings

When power is on:
Changes the tuning mode.
“P” is not displayed in manual tuning.
“P” and number are displayed in preset tuning.

During reception with preset channel:
Deletes preset channel.

When power is off:
Changes Auto Off setting.

Using the Jog Lever

To operate the jog lever, slide it up or down, keep sliding it, press it, or hold it down.

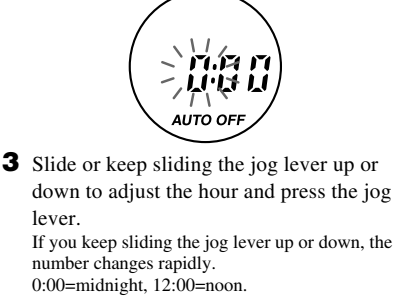
Slide up or down/keep sliding (see Fig. B-③):
When you remove your finger, the convex part will return to the central position.

Press/hold down (see Fig. B-④):
You can press the jog lever only when the convex part is at the central position.

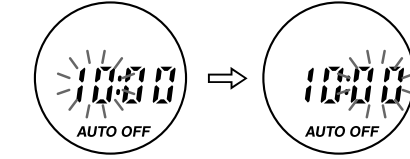
Setting the Clock

The time display of this clock is a 24-hour system.

- Press **POWER** to turn off the power.
- Press and hold down the jog lever for more than 2 seconds until “the hour” starts flashing.



- Slide or keep sliding the jog lever up or down to adjust the hour and press the jog lever.
If you keep sliding the jog lever up or down, the number changes rapidly.
0:00=midnight, 12:00=noon.



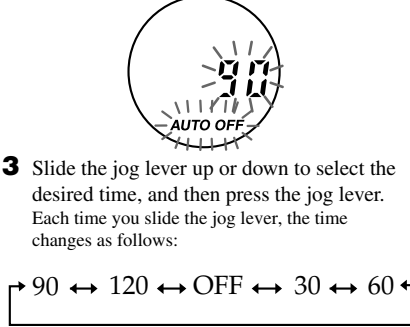
- Slide the jog lever up or down to adjust the minutes and press the jog lever.
“:” starts flashing and the clock starts operating.
To set the current time exactly to the second, adjust the minute and then press the jog lever in time with a time signal (such as a radio station). To cancel the setting, press **MODE**.

Note
Once you start setting the clock, you must perform each step within about 65 seconds, or the clock setting mode will be cancelled.

Switching Off the Radio Automatically — Auto Power Off Function

You can use the Auto Power Off function so that the radio turns off automatically after a set time. The factory setting is 90 minutes.

- Press **POWER** to turn off the power.
- Press and hold down **MODE** for more than 2 seconds until “**AUTO OFF**” and the time start flashing in the display window.



- Slide the jog lever up or down to select the desired time, and then press the jog lever.
Each time you slide the jog lever, the time changes as follows:
→ 90 ↔ 120 ↔ OFF ↔ 30 ↔ 60 →

To cancel the Auto Power Off function, select “OFF” in step 3. “**AUTO OFF**” disappears from the display.

Changing AM Channel Step

The AM channel step differs depending on areas. The channel step of this unit is factory-set to 9 kHz or 10 kHz. Change the settings as shown below to be able to listen to the radio.

When using in	Channel step
North and South American countries/Regions	10 kHz
Jaapan and Other countries/Regions	9 kHz

Note
When the AM channel step is changed, the clock time will be kept but the preset stations will be initialized.

- Press **POWER** to turn off the power.
- While sliding the jog lever up or down, hold down **POWER** for more than 5 seconds.
You will hear the confirmation beep and the channel step will change, “10 kHz” or “9 kHz” will flash for 3 seconds in the display window. To change the channel step again, repeat step 2.

Operating the Radio — Manual Tuning

- Connect the headphones cord to the Ω jack.
- Press **POWER** to turn on the power.
If “○m” is in the display, slide **HOLD** to turn off the **HOLD** function.
- Press **MODE** to delete “P” in the display window.
“P” does not appear in manual tuning.



- Press the jog lever to select the band.
- Slide or keep sliding the jog lever up or down to select the desired frequency.
One side of the jog lever changes the frequency by 0.05 MHz* for FM and 9 kHz (or 10 kHz as determined by your AM channel step settings) for AM. If you keep sliding the jog lever up or down, the frequency changes rapidly.
When the frequency matches the broadcast frequency, the broadcast will be received.
* The frequency display is raised or lowered by a step of 0.1 MHz. (Example: The 88.05 MHz is displayed as “88.0 MHz.”)
- Adjust the volume with **VOL**.
To turn off the radio, press **POWER**.

Improving the Reception

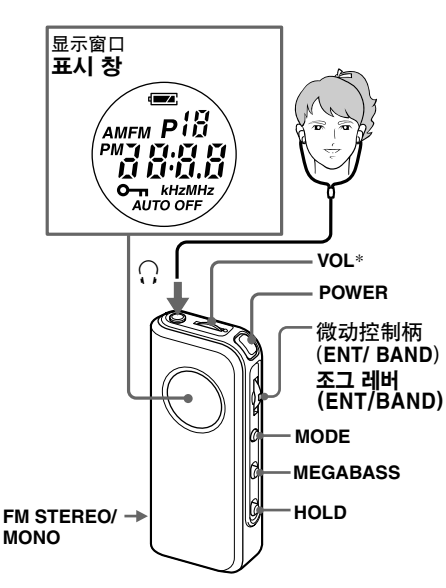
FM (See Fig. B-②)
The headphones cord serves as the antenna, so extend it as long as possible.

AM (See Fig. B-④)
An AM antenna is built into the unit. Rotate the unit horizontally until you get the best reception.

To improve stereo program reception

When listening to stereo program, you should normally set the **FM** switch (at the rear of the unit) to **STEREO**. If stereo program is too weak or noisy, set the **FM** switch to **MONO**. (When the switch is set to **MONO**, the sound

正面
앞면



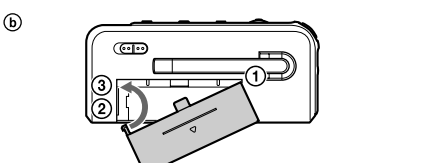
* VOL 旁边有一个触觉点，以表示音量调高的方向
* VOL 옆에는 볼륨을 높이는 방향을 보여주는 돌기 점이 있습니다.

A

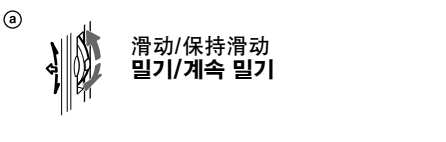
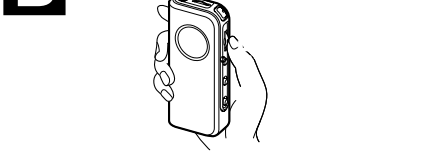
① R03 (AAA 尺寸) × 1
R03(AAA 사이즈) × 1



B



C



D



E



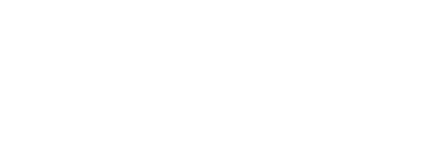
F



G



H



I



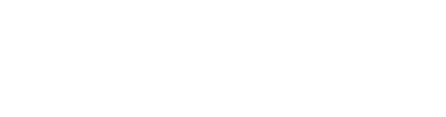
J



K



L



中文

特点

- 用于稳定接收的 PLL (相位锁定回路) 合成器的 FM/AM收音机。
- 最多可以预设 20 个频道，15 个 FM频道和 5 个 AM频道。
- 方便地单手操作微动控制柄。
- 通过 MEGABASS 电路提供强劲的低音。
- 自动关机功能可以自动关闭收音机。(可设定于 30、60、90、120 分钟后关机或取消。)
- 装有紧固夹。

使用前须知

- 本机只能使用 1.5 V 直流电的 R03 (AAA 尺寸) 电池进行操作。
- 标有操作电压等内容的铭牌位于后部。
- 避免暴露在极端温度、直射阳光、潮湿、多沙、多尘或机械震动等场所。切勿遗留在太阳下的汽车内。
- 若有任何固体或液体落入本机，取出电池，并请有资格的人员检查后方能继续使用。
- 在汽车或建筑物内，收音机的接收可能有困难或有余音。可尝试在窗户附近收听。
- 请使用沾湿的软布清洁外壳，然后再用干布擦干。切勿使用酒精、汽油或稀释剂。
- 本产品不防水，因此下雨、下雪时或有水溅起的地方，您应当小心使用本机。

耳机注意事项

切勿在开车、骑车或驾驶任何机动车时使用耳机，否则可能会引起交通事故并且在有些地方是违法的。在走路时，特别步行过马路时，开着高音量使用耳机具有潜在的危险。在具有潜在危险的情况下，您应当十分小心或停止继续使用耳机。

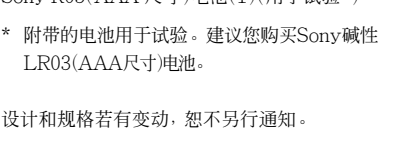
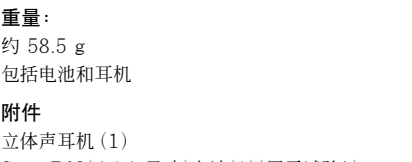
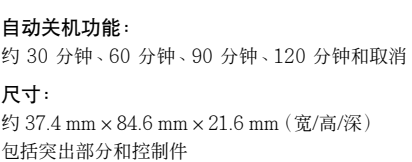
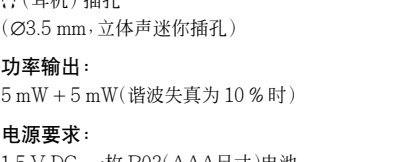
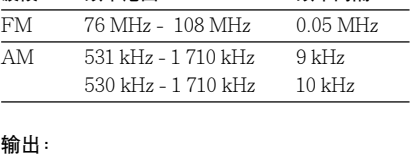
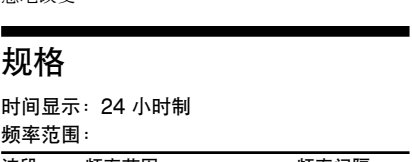
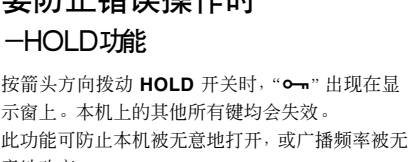
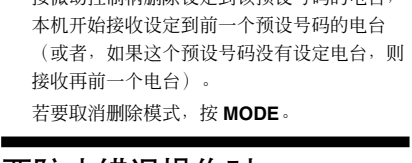
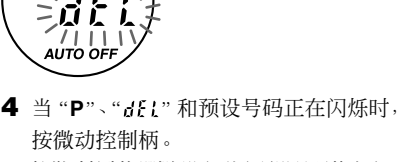
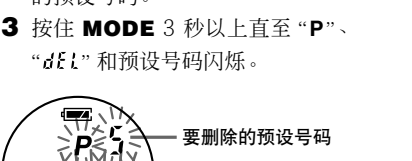
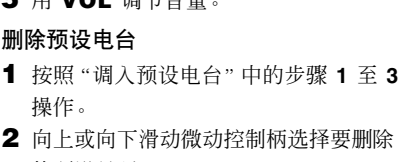
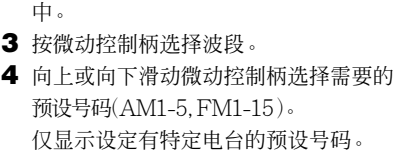
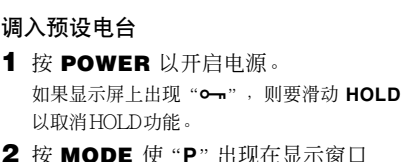
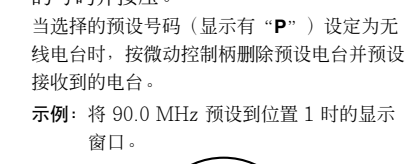
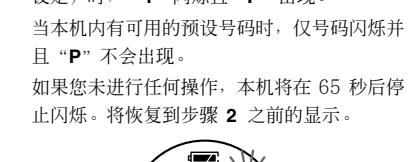
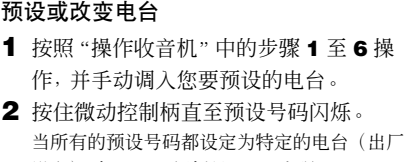
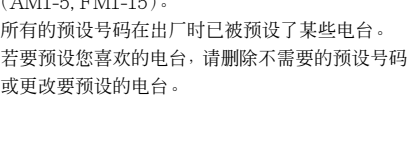
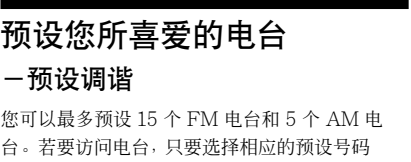
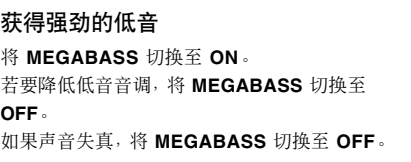
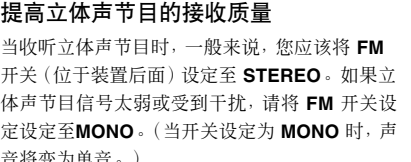
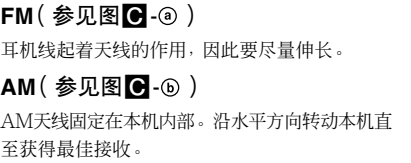
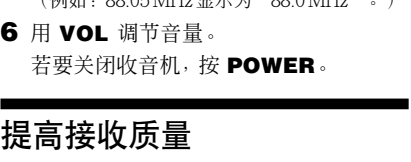
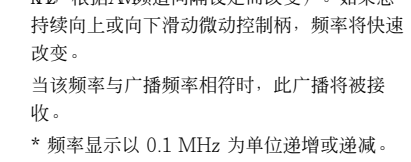
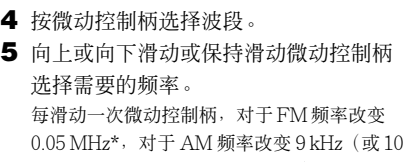
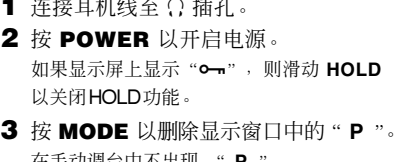
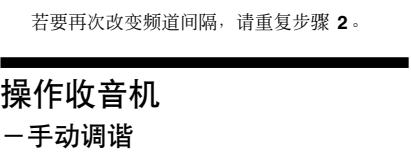
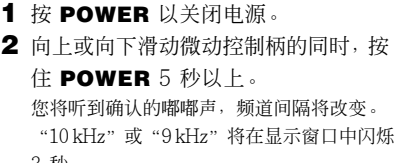
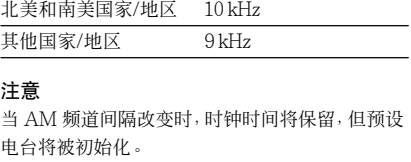
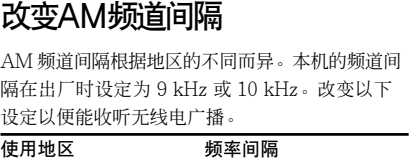
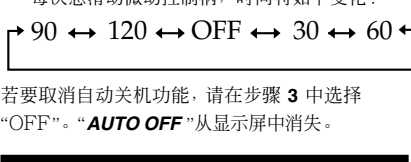
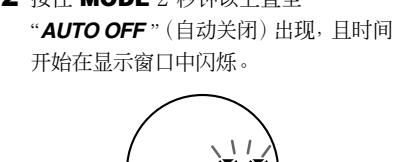
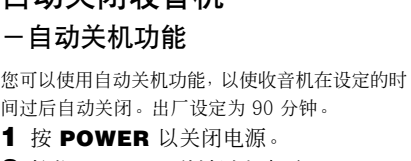
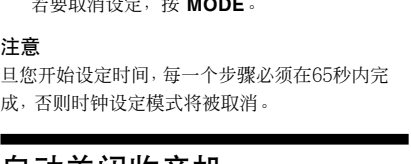
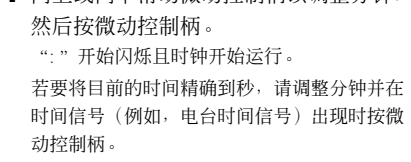
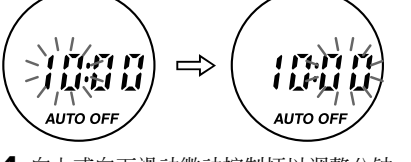
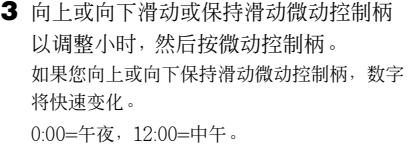
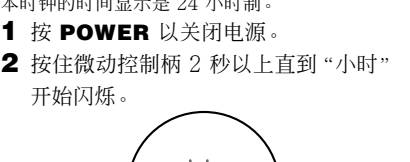
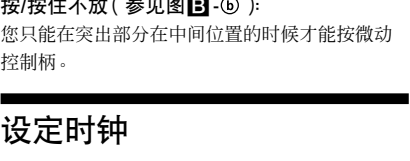
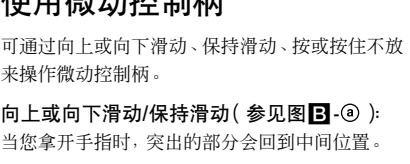
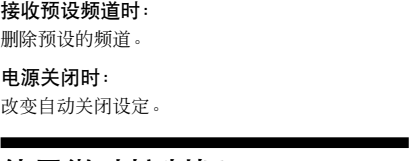
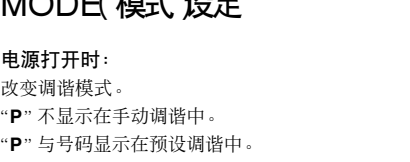
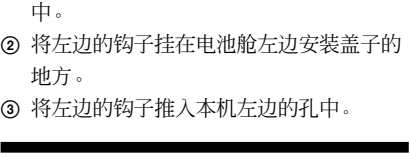
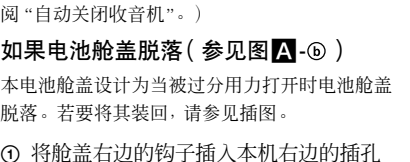
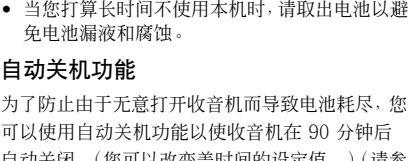
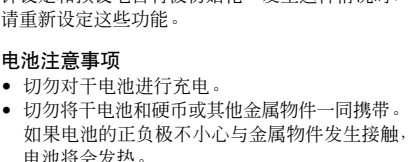
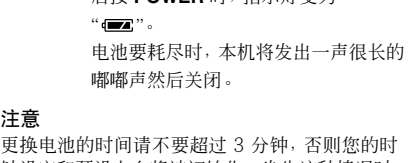
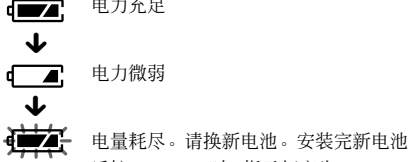
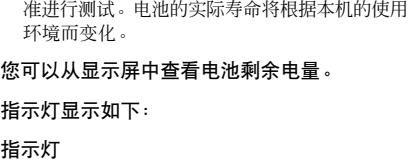
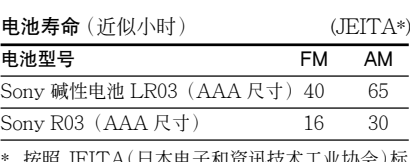
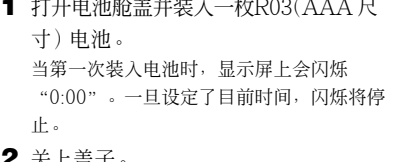
防止听力受损
避免开着高音量使用耳机。
听力专家建议不要持续、高声和长期使用耳机。如果您感觉到有耳鸣，请降低音量或停止继续使用。

顾及他人
使音量保持在一定适中的程度。这样可以让您听到外界的声音并且能够顾及到您周围的人。

警告
在使用本机时如有闪电，请立刻摘下耳机。

如果您对本机有任何疑问或问题，请咨询就近的 Sony 经销商。

B



한국어

주요 특징

- FM/AM 라디오에 위상 고정 루프(PLL: Phase Locked Loop) 합성기를 장착하여 안정적인 수신이 가능합니다.
- 15개의 FM 채널과 5개의 AM 채널, 총 20개의 채널을 사전 설정할 수 있습니다.
- 조그 레버가 탑재되어 한 손으로 간편하게 조작할 수 있습니다.
- MEGABASS 회로를 채용하여 박진감 넘치는 저음을 즐길 수 있습니다.
- 자동 전원 꺼짐(Auto Power Off) 기능을 통해 라디오가 자동으로 꺼지도록 할 수 있습니다. (30, 60, 90, 120분 후에 꺼지도록 설정하거나 이 기능을 취소할 수 있습니다.)
- 유휴용 클립이 부착되어 있습니다.

사용상의 주의

- R03(AAA 사이즈) 배터리 한 개를 사용하여 1.5 V DC에 의한 본 제품을 사용하십시오.
- 작동 전압 등을 표시하는 네임플레이트는 본체 뒷면에 있습니다.
- 지나친 고온 또는 저온, 직사광선, 습기, 모래, 먼지 등에 노출시키거나 물리친 충격을 가하지 마십시오. 뱃belt 아래 주차된 차 속에 놔두지 마십시오.
- 단단한 물체나 액체가 본 제품에 들어가지면 작동을 중지하고 배터리를 분리한 다음 작작을 갖춘 기술자에게 점검을 받으십시오.
- 차 또는 건물 안에서는 라디오 수신이 잘 안되거나 잡음이 발생할 수 있습니다. 되도록 광문 가까이에서 사용하십시오.
- 표면을 청결을 때는 순한 세제 용액을 적신 부드러운 천을 사용하여 지우십시오.
- 본 제품은 방수성이 되지 않으므로 비나 눈이 올 때 또는 물이 튀는 장소에서는 조심해서 사용하십시오.

헤드폰에 관한 주의
자가용을 운전하거나 자전거를 탈 때 또는 기타 차량을 운전할 때에는 헤드폰을 착용하지 마십시오. 교통상 위험할 수 있으며 대부분의 지역에서 법적으로 금지되어 있습니다. 걸이 다니거나 특히 회전모드를 건널 때 헤드폰 볼륨이 높으면 위험할 수 있습니다. 잠재적인 위험이 있는 상황에서는 세심한 주의를 기울이거나 사용을 중지하십시오.

청력 손상 예방하기
볼륨을 너무 높여서 헤드폰을 사용하지 마십시오.

청력 전문가는 지속적으로 큰 소리로 장시간 들는 것은 해롭다고 충고합니다. 공명 현상이 생기면 볼륨을 줄이거나 사용을 중지하십시오.

다른 사람을 위한 배려
볼륨을 적당하게 유지하십시오. 그레아 주변의 소리를 들을 수 있으며 주위 사람들에게도 피해를 주지 않습니다.

경고
본 제품을 사용할 때 번개가 치면 즉시 헤드폰을 벗으십시오.

제품에 대해 궁금한 점이나 문제점이 있으면 가까운 Sony 판매점으로 문의하여 주십시오.

배터리 설치하기 (그림 A-① 참조)

- 배터리실 덮개를 열고 배터리(AAA 사이즈) 한 개를 넣습니다. 배터리를 처음 설치하면 표시창에 "0:00"이 깜박입니다. 현재 시간을 설정하면 더 이상 깜박이지 않습니다.
- 덮개를 닫습니다.

배터리 종류	FM	AM
Sony 알카라인 LR03 (AAA 사이즈)	40	65
Sony R03 (AAA 사이즈)	16	30

* JEITA(Japan Electronics and Information Technology Industries Association) 규정에 따라 측정되었습니다. 실제 배터리 수명은 본 제품이 사용되는 환경에 따라 다를 수 있습니다.

표시창에서 배터리 잔량을 확인할 수 있습니다.

표시기는 아래와 같습니다:

- 표시기**
- 잔량이 충분합니다.
- 잔량이 부족합니다.
- 완전히 소모되었습니다. 새 배터리로 교체하십시오. 새 배터리를 넣은 후 **POWER**를 누르면 이 표시기가 " "로 바뀝니다.
- 배터리가 완전히 소모되면 본 제품에서 진 경고음이 나면서 전원이 꺼집니다.

주의점
배터리를 교체하는 데 3분 이상을 소요하지 마십시오. 시계 설정 및 사전 설정된 방송 채널이 초기화될 수 있습니다. 이러한 경우에는 기능을 다시 설정해야 합니다.

배터리에 관한 주의

- 건전지는 충전하지 마십시오.
- 건전지를 동전이나 기타 금속 물체와 함께 가지고 다니지 마십시오. 배터리의 양극 및 음극 단자가 금속 물체와 우연히 닿게 되면 열이 발생할 수 있습니다.
- 본 제품을 장시간 사용하지 않을 경우에는 배터리 누액과 부식으로 인한 피해가 발생하지 않도록 배터리를 분리하십시오.

자동 전원 꺼짐(Auto Power Off) 기능
본의 아니게 라디오가 꺼져 있어 배터리가 완전히 소모되는 것을 방지하려면 90분 후에 라디오가 자동으로 꺼지게 주파수는 FM의 경우 0.05 MHz* 단위로, AM의 경우 9 kHz(AM 채널 간격 설정할 수 있습니다.) ("라디오가 자동으로 꺼지도록 설정하기" 참조)

배터리실 덮개개 빠진 경우 (그림 A-② 참조)
과도한 힘을 주어 열린 배터리실 덮개가 빠질 수 있습니다. 다시 부착하려면 그림을 참조하십시오.

- 기기의 오른쪽 구멍에 덮개의 오른쪽 후크를 넣습니다.
- 덮개를 끼워 맞추는 배터리의 왼쪽 부분에 왼쪽 후크를 집니다.
- 기기의 왼쪽 구멍으로 왼쪽 후크를 밀어 넣습니다.

MODE 설정

전원이 켜져 있는 경우:
튜닝 모드가 변경됩니다. 수동 튜닝 시에는 "P"가 표시되지 않습니다. 사전 설정 튜닝 시에는 "P"와 번호가 표시됩니다.

사전 설정 채널로 수신 중인 경우:
사전 설정 채널이 삭제됩니다.

전원이 꺼져 있는 경우:
전원 꺼짐(Auto Off) 설정이 변경됩니다.

조그 레버 사용하기

조그 레버를 작동하려면 조그 레버를 위아래로 밀거나 좌측 방향으로 계속 밀니다. 또는 조그 레버를 누르거나 계속 누르고 있으면 됩니다.

위아래로 밀기/계속 밀기(그림 B-② 참조)

손가락을 때면 볼륨한 부분이 다시 중간 지점으로 돌아옵니다.

누르기/누르고 있기(그림 B-③ 참조):
볼륨한 부분이 중간에 있을 때에만 조그 레버를 누를 수 있습니다.

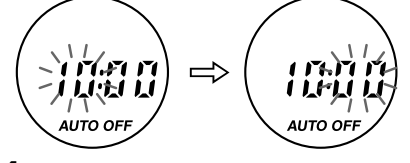
시계 설정하기

시계의 시간은 24시간 형식으로 표시됩니다.

- POWER**를 눌러 전원을 끕니다.
- "시간" 부분이 깜박이기 시작할 때까지 조그 레버를 2초 이상 누릅니다.



- 조그 레버를 위나 아래로 밀거나 좌측 방향으로 계속 밀어 시를 조절한 다음 조그 레버를 누릅니다. 조그 레버를 위나 아래의 좌측 방향으로 계속 밀면 숫자가 빠르게 변경됩니다. 0:00=자정, 12:00=정오.



- 조그 레버를 위나 아래로 밀어 볼을 조절한 다음 조그 레버를 누릅니다. "이" 깜박이기 시작하면서 시계가 작동합니다. 현재 시간을 초까지 정확히 설정하려면 볼을 조절한 다음 라디오의 시보와 같은 시보에 맞춰 정확한 시각에 조그 레버를 누릅니다. 설정을 취소하려면 **MODE**를 누릅니다.

주의점
시계 설정을 시작했으면 각 단계를 약 65초 내에 수행해야 합니다. 그렇지 않으면 시계 설정 모드가 취소됩니다.

라디오가 자동으로 꺼지도록 설정하기 - Auto Power Off 기능

자동 전원 꺼짐(Auto Power Off) 기능을 사용하여 지정된 시간 이후 라디오가 자동으로 꺼지도록 설정할 수 있습니다. 공장 출하시 설정은 90분입니다.

- POWER**를 눌러 전원을 끕니다.
- 표시창에 "**AUTO OFF**" 및 시간이 깜박이기 시작할 때까지 2초 이상 **MODE**를 누릅니다.

